

令和7年度妊娠出産子育てシェアサポート事業プロポーザル 評価項目票
事業所アルファベット(A)

【評価点数】

審査の際には、各評価基準を参考とし、項目ごとに5段階で評価を行い、「普通」を基準として、それよりもどの程度優れているか、劣っているかを判断するとともに、各提案内容を比較し、提案内容の優劣を含め評価する。評価には、項目ごとに重要度加算(掛け率)を設定し、当該項目の得点とする。

評価	配点
非常に優れる	5
優れる	4
普通	3
やや不十分	2
不十分	1

重要度	掛け率
最も重視する事項	3
重視する事項	2
基本的な事項	1

評価項目	着目点	評価					掛け率	得点		
		不十分	やや不十分	普通	優れる	非常に優れる				
基本要件	実施体制 業務を実施するための適切な体制が整っているか。	従事者が下記の要件を満たしているか。 ① 講座等を開催するときは、実施責任者及び各回の分野やテーマに応じた有資格者又は指導経験者を1回の開催につき各1人以上従事させること。 ② 託児を実施する場合は、託児従事者1人に対して子ども3人を限度とする。ただし、託児の受入れ人数が1人の場合においても託児従事者を最低2人配置すること。	1	2	3	4	5	×3	/15	25
	業務実績 関連業務に係る業務実績及び本業務に必要な知見、専門知識を有しているか。	関連業務に関わる業務実績が十分であるか。 必要な知見、専門知識を有した従事者がいるか。	1	2	3	4	5	×2	/10	
企画提案	業務の理解度 業務及び目的についてよく理解し、これらに係る市の状況や課題に対応した企画となっているか。	下記目的を理解した提案であるか。 ① 妊娠・出産・子育ての各ステージで生じる悩みや不安、やりがいや喜びを当事者同士で分かち合い、支え合う機会の提供。 ② 地域全体を巻き込んだ温かな支援のネットワークの形成。 ③ 当事業に係る女性を社会とつなぎ、女性の社会参加や活躍の促進。	1	2	3	4	5	×2	/10	65
	企画力 幅広い知識やノウハウなどを活用した企画であり優れたものであるか。	企画が先進的、もしくは効果的であるか。	1	2	3	4	5	×3	/15	
	成果指標 個別事業の提案についてそれぞれ成果指標を設定しているか。また、その内容が適切かつ実現性が高いものであるか。	成果指標が達成に向けて適切であるか。また、居場所事業については、総利用者人数300人以上を目標とし、アウトカム指標として次の目標についても設定されているか。 ① 育児の不安や悩みが軽減した人の割合 73.0%以上 ② 心身のゆとりが感じられた人の割合 81.0%以上 ③ 地域の子育て支援先を新しく知ることができた人の割合 72.0%以上	1	2	3	4	5	×2	/10	
	集客力 より広く周知するための手段を持っているか。	SNSを積極的に活用できているか。	1	2	3	4	5	×2	/10	
	ネットワーク構築 業務プロセスにおいて、多様なネットワークを構築することが期待できるか。	対象となる妊娠から子育て(主に乳幼児)中の女性に必要とされている支援を行うネットワークの構築が期待できるか。	1	2	3	4	5	×2	/10	
	継続的支援 事業内容が事業年度内で切れ目のない支援となっているか。	事業年度内で対象となる女性が必要とする支援を継続的にできるか。	1	2	3	4	5	×1	/5	
	スケジュール 適切かつ現実的な工程となっているか。	無理のないスケジュールとなっているか。	1	2	3	4	5	×1	/5	
プレゼンテーション 業務を委託するに当たって、積極的な姿勢が示されているか。	プレゼンテーションの内容が簡潔かつ明瞭であるか。 質疑応答において、明快に対応しているか。	1	2	3	4	5	×1	/5	5	
見積金額	最低見積価格/当該事業者の見積価格×5点								/5	5
合計									/100	100

【提案者の順位の決定方法】

- 1 評価基準に基づいて評価し、各選定委員の採点の合計点が最も高い者を事業候補者とする。
- 2 評価点の合計は500点とする。(選定委員1人当たりの点数100点×5人)
- 3 各選定委員の採点の合計点が満点の60%(300点)に満たないときは選定しない。
- 4 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - (1) 審査項目「企画力」の各選定委員の合計点が高い者を上位とする。
 - (2) (1)が同点の場合は、審査項目「実施体制」の各選定委員の合計点が高い者を上位とする。